



学校教育目標

目指す子ども像

学び合い 認め合い 磨き合う 今井っ子

周南たちばな学園教育目標 「夢や希望を見出し、未来をひらく子ども」

学校経営方針

笑顔が集う学校づくり

<学校経営の重点> 子どもの「挑戦」「自己選択・自己決定」の場を創出

- (1) 主体的・協働的な学びを大切に授業をつくる 【対話が軸の授業づくり】
「授業に主体的に取り組んでいる」児 90% 「対話を通して自分の考えを広げることができる」児 90%
- (2) 安心・安全で自治的風土のある学校をつくる 【心理的安全性の確保】
「学校が楽しい」児 95% 「みんなで何かをすることは楽しい」児 95%
- (3) 地域とともにある学校をつくる 【コミュニティ・スクール、F T A】
「地域での学習や地域の方との学習が楽しい」児 90% 「学校に相談できる体制がある」保 95%
- (4) 幼小中一貫教育を推進する 【学園幼小中一貫教育、架け橋カリキュラム】
「幼小中一貫教育を実施していることを知っている」保 95%

自己
有用感

自己
肯定感

子ども・
教職員の
ウェルビーイング
向上

自立力
自ら行動
する力

社会力
他者と協働
する力

持続可能な
学校づくり

学びづくり部

心・からだづくり部

【評価指標】

- 授業の中で、自分の課題に向かって学習に取り組むことができる 90%
- 対話を通して自分の考えを広げ深めることができる 90%
- 振り返りで自分の考えを表現できる 90%

対話を軸とした
授業づくり

自分に必要な学習に
取り組む
自主学習

地域と連携した
体験学習

個に応じた
学習支援

ICTの
有効活用

【保幼小接続】

保幼小連絡会、架け橋カリキュラム、スマイル交流、授業参観、稚鮎の放流、太田川クリーン活動 など

【評価指標】

- みんなのよさや頑張りを見つけ、伝えている 90%
- 自分にはよいところがあると思う 90%
- 自分やクラスの課題を解決しようと努力している 90%

自分の、友だちの
いいところ
見つけ

心地よい学級を目指す
学級力アップ
大作戦

子ども主体の
行事・委員会活動

笑顔につながる
あいさつ

異学年ともに学ぶ
縦割り
活動

【保護者・地域のサポート】

P T A、学校運営協議会、今井幼・小応援する会、いまい保全の会、家庭科ボランティア、見守りボランティア、シニアクラブ、今井 CC、民生児童委員、自治会 など



同僚性

人権意識

報連相

危機管理

チーム学校

すべての教職員による組織対応 関係機関との連携
子どもの「心理的安全性」を確保